

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	その他専門店 〔陶器〕（製 造）	販売量の動き	・イベントへの出店により、外国人観光客の購入が増加して いる。
	○	百貨店（経営担 当）	来客数の動き	・ホワイトデーや合格などの祝い事のギフト需要で、来客数 が増加している。
	○	コンビニ（経営 企画担当）	来客数の動き	・例年と比べ気温が低く、天候は良くなかったが、来客数の 落ち込みはみられず、観光客の増加とともに客足は伸びてい る。
	○	その他専門店 〔書籍〕（部 長）	それ以外	・繁華街は人であふれ、近隣の土産品店や飲食店などに多く の客が見受けられる。インバウンド需要が大きい文具やホ ビーショップの売上が好調である。
	○	一般レストラン （代表者）	来客数の動き	・歓送迎会が続き、観光客も多くみられる。
	□	商店街（代表 者）	お客様の様子	・街中は飲食店が多くなり、外国人観光客もいるが、店舗と しては、一長一短であるため、判断が難しい状況である。
	□	一般小売店 〔酒〕（店長）	お客様の様子	・物価高が止まらず、主食である米が異常なほど高くなって いる。
	□	スーパー（企画 担当）	来客数の動き	・今月は来客数が前年並みとなっている。1人当たりの購入 点数は減っているものの、1品単価の上昇により売上は伸長 した。
	□	衣料品専門店 （経営者）	販売量の動き	・購入目的を持った客だけが購入しており、衝動買いをする 客が減少している。
	□	旅行代理店（マ ネージャー）	販売量の動き	・前年度と比べても販売量は変わらない。
	□	住宅販売会社 （役員）	販売量の動き	・新築マンションの販売価格が高い傾向にあることから、中 古マンションや中古住宅の取引が活発になっている。
	□	住宅販売会社 （営業担当）	お客様の様子	・前月に続き、住宅相談や問合せが好調に推移している。一 方、建築単価の高騰や米国の関税政策を含めた政治的不安感 が下押しているとみている。
	▲	家電量販店（営 業担当）	来客数の動き	・前年度に気温や天候の影響でエアコン、除湿器などの購入 が増加したため、反動により季節家電が不振となっている。
	▲	乗用車販売店 （営業担当）	販売量の動き	・米国の関税政策の影響により、新規客が減少し、車の購入 もかなり慎重な姿勢が目立っている。
	▲	観光型ホテル （企画担当）	販売量の動き	・1月の販売室数が前年比40％増加なのに対し、4月は前年 比26％増加と、プラス幅が小さくなっている。
	▲	通信会社（営業 担当）	販売量の動き	・来客数が前年比で2割減少しており、販売量の減少につな がっている。
	×	その他飲食店 〔バー〕（経営 者）	単価の動き	・来客数が少なく、平均客単価も低下している。1～2杯で 帰る客が多く、3杯以上注文する客が減少している。コロナ 禍以降の生活習慣の変化もみられるが、物価高の影響が特に 大きいとみている。
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	食料品製造業 （役員）	受注量や販売量 の動き	・毎月の観光客数が過去最高を更新しており、ホテルやコン ビニ向けの業務用関連食品の動きが好調に推移している。
	○	窯業土石業（取 締役）	受注量や販売量 の動き	・見積依頼及び受注は3か月前と比較すると、公共工事が若 干の増加傾向である。
	○	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・見積依頼が増加しており、特にマンション工事が多く、他 には、ホテルや倉庫の受注もみられる。
	□	輸送業（総務経 理担当）	それ以外	・物価は上昇しているが、賃金のベースアップにより悪化し ていない。
	▲	会計事務所（所 長）	それ以外	・全般的な物価高が、徐々に影響しているとみている。
	×	－	－	－
雇用	◎	－	－	－

関連 (沖縄)	○	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・2026年卒向けの採用は徐々に落ち着いてきたが、2027年卒向けの合同説明会などのイベント案内が多く届いている。一部の企業は合同説明会を2日間実施するなど、多くの企業が夏休み前のインターンシップを重要視している。
	□	人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・求人数に対して求職者の動きが鈍く、ゴールデンウィークの影響により、求職者の問合せが減少している。
	□	学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・物価高騰により生活費が高くなっており、賃金のベースアップが生活のゆとりにつながっていないとみている。
	▲	求人情報誌製作会社（営業）	求人数の動き	・4月の求人数は1月と比べて、やや減少している。全体として落ち着いた動きがみられるなか、飲食業界は堅調に推移している。ホテル業界はゴールデンウィークや夏シーズンに向けた人材確保の動きで求人数がやや増加している。前年同月比では微減となったが、堅調な業種もみられる。
	×	—	—	—